23 大境石 A-4

【東本郷地区（集落から川沿いに上がる）】
◎昔は小野・秋吉方面への人馬や物資の往来も多く、この石柱が周防と長門の国境として旅人の足をしばし止めた。（塩見峠はさらに1km先）

24 禅定寺山・愛宕社 A-5

【東本郷地区（東本郷現地案内板～禅定寺山山頂）】
◎禅定寺山の標高は392.2mあり、嘉川・小郡・小野の境界で近隣の登山者に多く出会う。愛宕社は雷神を祀り、近隣の防火と慈雨を祈願し祀ってある。

31 干見折耕地整理組合碑 F-7

【干見折地区（きらら浜道路下・三神社前）】 ◎大正天皇即位の御大典事業で耕地整理組合を設立した。湿地排水と用水路の整備、堤防築造と干拓のお蔭で水害も免れるようになり収穫も増えたことの意義が記してある。

32 基本金名録 F-7

【干見折地区（きらら浜道路下・三神社境内）】 ◎明治40年一村一社の神社統合が行われた。嘉川八幡宮が郷社として他は八幡宮に合祀となったが、一定の基本財産が有り存続が認められたことが記してある。

37 妙智尼の墓 E-6

【免地地区（脇道の地区公民館の先お地蔵様の前の農舎側を通って竹やぶに至る）】
◎大内氏の重臣、内藤弘矩の娘、夫の内藤興盛死後尼となって後この地に眠る。

38-2 真田四郎の墓この先50m（道標） E-6

【上嘉川地区（上嘉川公会堂の50m南側）】
◎旧山陽道傍、宇部線の跨線橋を渡って地区の墓地に至る道標。

つづく

pickup! 15-1

嘉川八幡宮

境内周辺に遺跡・史跡を配し、9月の第2日曜日には秋の例大祭が行われ多くの参拝者で賑わう。

※右記の場内看板が現地にあります。